

～6/7 学校だより～

今日は、小学校の被爆体験講話でした。

被爆者の八木道子さんにおいでいただき講話をしていただきました。八木さんは小学校1年生の時に爆心地から3.3km離れた鳴滝町で被爆したそうです。小学校1年生で体験するにはものすごく悲惨で衝撃的な出来事で思い出すのもつらいと思われる内容を、写真や地図などのたくさんの資料を用意して、本校児童に丁寧に話してくださいました。

低学年の児童には少し難しい内容もあったと思いますが、二度と戦争を起こしてはいけないという思いは伝わったのかと感じました。ウクライナへのロシアの軍事侵攻など、本当に平和な世界とは言い難い状況です。私は戦争に勝者はないと思います。どの国の人間であっても、命は尊いし、失った命は二度と戻ってきません。私は戦争のない平和な世界を心から望みます。そのために何ができるか。今日の講話の中では、「平和な世界をつくるために、周りの友達に優しくしてください。」とありました。そう、私は平和な世界をつくるために、平和を愛する児童生徒を育てていきます。本校児童生徒には、戦争のない世界を目指し、長崎に生まれ育つ者として、学校だけでなく生涯にわたって平和について学び、平和を愛し、小さなことでもいいから自分にできることを実践していける人間に成長してほしいと願っています。